沿革

昭和 28 年 5 月 28 日、中小企業等の発明振興と発明思想の普及啓発を目的とする任意団体「優秀発明振興協会」が発足しました。

昭和29年6月28日、「日本優秀発明振興協会」と改称しました。

昭和 34 年 11 月 11 日、内閣総理大臣の設立許可を得て 「財団法人 日本発明振興協会」となりました。

昭和 48年、東京都渋谷区桜丘町 4-22 に「日本発明振興会館」を建設し、爾来、ここを拠点として、各種の発明振興事業を推進しております。

昭和50年、中堅・中小企業の発明、考案を広く社会に紹介し、発明の推進を図ることを目的として「発明大賞等」の表彰制度を創設しました。

昭和 54 年、将来を担うこどもたちの豊かな発想と創造力を育てることを狙いとして、「こども発明教室」を発足させました。

昭和55年、アイデア段階の技術を評価し、その研究・開発を進める経費の一部を助成する「発明研究奨励金交付事業」を発足させました。

これらの諸事業は、毎年回を重ね充実し、大きな実績を上げております。上記の主要な3 事業のほか発明相談、サイエンストランプの普及等も実施しております。

平成22年12月1日に公益財団法人に移行し、令和5年、お陰様をもちまして創立70周年を迎えました。

これらの事業のすべては、発明振興事業を理解して下さる賛助会員各位のご協力と広く みなさまからのご寄付により行われております。



公益財団法人 日本発明振興協会 〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町 4-22 FEL 03-3464-6991/FAX 03-3464-6980

E-mail: hatsumei@jsai.org